

社会科 3年

## 現代社会の課題をとらえる（調べ学習）



担当 小野 智博

### 【活動の目標】

現代社会の課題についての情報を、収集し、読み取り、まとめることができる。

### 【 問 い 】

- ・現代社会は良い社会かどうかをインターネットで情報を手に入れよう。
- ・各班の発表を基に、現代社会の課題と自分達にできることを考えよう。

今回 I C T を活用した場面	従来の活動
<p><b>B2 調査活動</b></p> <p>教室で、各自の Chromebook を使用し、調査活動を行う。</p> 	<p>パソコン教室で調査活動を行う。</p> <p><b>【ICT 機器を活用する良さ】</b></p> <p>○他教科のパソコン教室の使用状況を気にせず、必要なときに調査活動ができる。</p> <p><b>【改善すべき点と原因または改善の見通し】</b></p> <p>・生徒によってまとめた情報量に差がある。</p>
<p><b>(C2 協働での意見整理)</b></p> <p>班での意見交流のとき、特に指示を出さなくても自分たちで Jamboard を選択し使用した班があった。</p>	<p>ワークシートを基に、意見を交流</p> <p><b>【ICT 機器を活用することの良さ】</b></p> <p>○交流する内容に応じて選ぶツールが増える。</p>
<p><b>C3 協働制作</b></p> <p>4人班で、発表資料をスライドで制作をする。班でスライドを共有し、分担して資料を作成。</p> 	<p>4人班で、発表資料をワークシートで制作をする。</p> <p><b>【ICT 機器を活用する良さ】</b></p> <p>○班でスライドを共有することで、仕事を分担し、それぞれの作業に集中できる。(同時編集)</p> <p>○グラフや数値を入れやすいことで作業効率上がる。</p> <p><b>【改善すべき点と原因または改善の見通し】</b></p> <p>スライド作成のとき、フォントやアニメーションなどに凝り、時間内に完成しない生徒がいた。</p>

### C1 発表や話し合い

各班で作成したスライドを投影し、説明を行う。  
発表を評価用紙に記入しながら聴く。



各班で作成したワークシートを実物投影機でスクリーンに投影し、説明を行う。

#### 【ICT 機器を活用する良さ】

- 文字の大きさ、色使いなどを工夫して、見やすい発表資料をつくれる。
- グラフや数値を比較的簡単に入れることができ資料に説得力でてる。

#### 【改善すべき点と原因または改善の見通し】

- ・全体共有の方法
  - ⇒発表する生徒ごとのChromebookとプロジェクターとつなげようとしたが、反応が悪い時があり、時間がかかった。
  - ⇒ストリームにスライドを投稿させて、教員のChromebook を使い説明させる。
- せっかく良い資料を作成できたのもっと有効に使えるよう共有方法の工夫を考えたい。

#### 【授業を通して】

インターネットを使用して、調べ学習を行う方法は従来どおりであるが、一台端末の導入によって、パソコン教室の使用状況を調整しなくてよいことや必要な時にその場でやってみようということができる。調査活動の回数を増やすことが可能となり授業での深い学びにつながると期待できる。

また、調べた内容のまとめ方や交流の仕方、発表の方法など普段からICTを利用することによって、生徒の情報リテラシーを育むことができると考える。また、3年社会の授業内では扱っていない、「Jam board」や「スライドの共有」、「グラフの作成」などの他教科で学んだスキルを活かしながら取り組むことができ、教科横断的な学習が進んでいることを実感した。